

第7回 日本奥山学会研究発表会

聴講者
募集中

絶滅の危機にある四国のクマ。
今、生息地では何が起きているのか？

記念
講演

しらべてわかった?四国の獣

講師: 谷地森 秀二氏 NPO法人四国自然史科学研究センター センター長

日本で4番目に大きな島、四国。四国はツキノワグマがすむ世界最小の島であり、環境省はニホンカワウソが最後に見られた地であるとしています。じつは四国の哺乳類に関する研究発表はあまり多くなく、調べれば調べるほど新しいことが見つかります。今世紀になってからわかったこと、未だに不明なことを紹介します。



谷地森 秀二 (やちもり しゅうじ) 氏 プロフィール

昭和42年宮城県仙台市生まれ。日本大学大学院農学研究科卒。タヌキ博士(農学)。女子栄養大学の嘱託助手、栃木県立博物館の学芸嘱託員を経て、平成13年より高知県へ移住。平成15年にNPO法人四国自然史科学研究センターを設立。四国地域の野生生物について調査研究し、人と野生生物との共存の方法を模索している。

講話

拡大造林で壊れ続ける四国の山と川

講師: 藤田 恵氏 徳島県旧木頭村元村長・一般財団法人日本熊森協会顧問

<研究発表>

- ①「人工林の天然林化に取り組んで」森山まり子(一般財団法人日本熊森協会 名誉会長)
- ②「京北トラスト地10年の植樹活動を振り返って」栗原正史氏(一般財団法人日本熊森協会 京都府支部フィールド部長)
- ③「兵庫県で発生したツキノワグマによる人身事故の検証」水見竜哉(一般財団法人日本熊森協会 野生動物担当)

日時: 2018年 12月2日(日) 13時~17時

場所: 関西学院大学 法科大学院 模擬法廷
(兵庫県西宮市上ヶ原一番町1-155)

定員: 80名 参加費: 500円 (学会員・学生は無料)

日本奥山学会会員募集中 年会費5000円

当日連絡先: 090-3288-4190

お申込先: 日本奥山学会事務局

TEL: 0798-22-4190 FAX: 0798-22-4196

メール: contact@okuyama-society.org

URL: <http://okuyama-society.org/>

主催: 日本奥山学会

後援: 西宮市教育委員会

公益財団法人奥山保全トラスト

FAX申込用紙

第7回日本奥山学会 聴講参加申込用紙 (FAX&郵送用)

ふりがな お名前	所属	
ご住所 〒		
お電話番号	Fax番号	メール